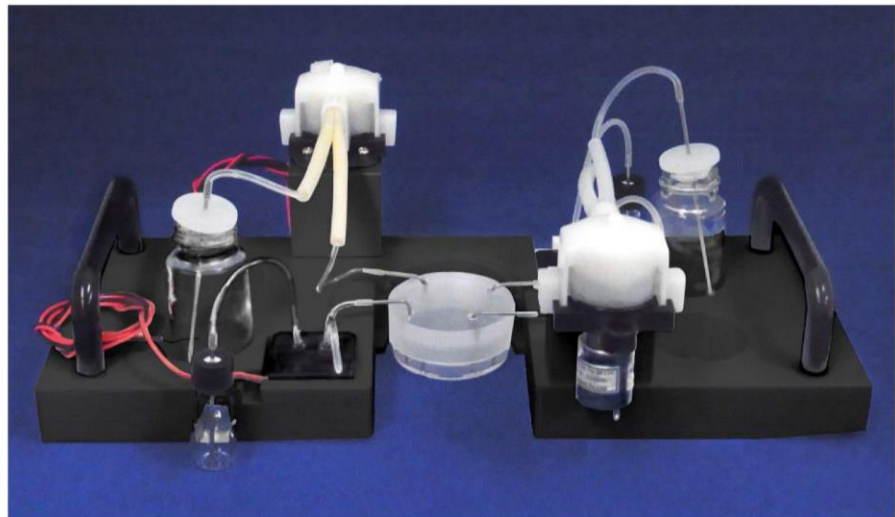


ライブセルイメージング用流体システム



ライブセルイメージングに必要な培地・試薬の
ピペット操作を、全て自動化したシステムです。

特長

- 培地の急速な交換や、緩やかな灌流などを、自由に簡単にプログラムできます。プログラミング後はスタートボタンを押すだけで、培地や試薬の注入・排出が全て自動で行われますから、研究者は観察に専念できます。
- 手動のピペット操作ではほぼ不可能な、マイクロリットル毎分レベルの超低速試薬添加や灌流が可能です。注入速度も一定*で、安定的な撮像ができます。
注：チューブポンプ使用時には一定の脈動があります。
- ディッシュ中の薬剤濃度を徐々に上げ、また徐々に下げるような、グラジエント制御が可能な CEIM-0200 シリーズもあります。
- 試薬添加用ポンプは、必要流量などに応じて、最大 4 種類から選択できます。その他カスタム対応もお問い合わせください。

仕様

型式	CEIM-010x	CEIM-020x
培地用ポンプ流量	3 ~ 10ml/min	
試薬添加用ポンプ流量	0.45 ~ 7ml/min	0.1ul ~ 7ml/min
外形寸法	100 × 240 × 100 mm	
質量(顕微鏡搭載部)	600~700g	
グラジエント制御	不可	可能
対応PC	Windows7 ~ 10	
適用培養容器	35mm ディッシュ	

※型式の×の部分には、選定するポンプにより変わります。

高砂電気工業株式会社

〒458-8522 名古屋市緑区鳴海町杜若66 TEL: (052)891-2301 FAX: (052)891-7386
E-mail: info@takasago-elec.co.jp URL: <http://www.takasago-elec.co.jp/>

※製品の仕様等は予告なく変更することがあります。

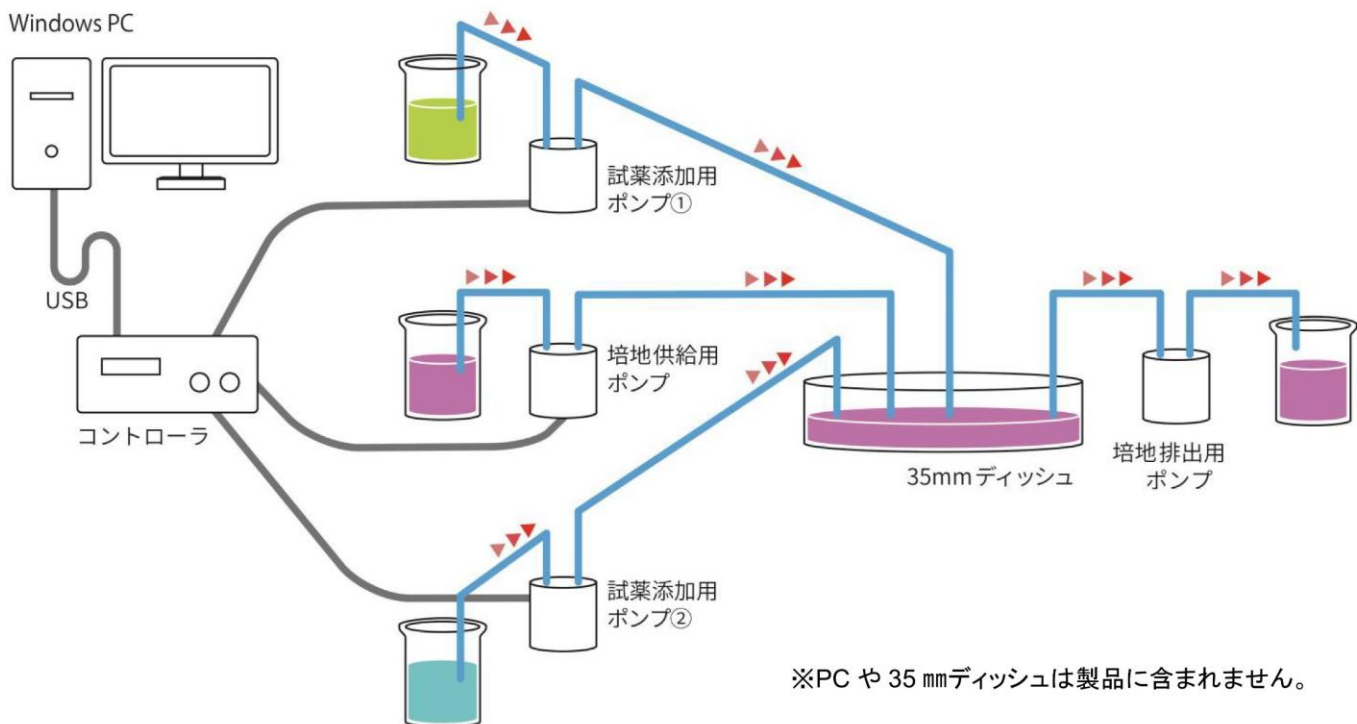
販売代理店



エフビーオートメ株式会社

大阪府吹田市南吹田5丁目29番18号 〒564-0043
TEL (06) 6386-7751 FAX (06) 6384-6531
<http://www.fb-a.com/> E-mail: email@fb-a.com

システム構成図



PC 設定画面 (培地交換モードの例です。灌流モード、グラジエントモードは別画面です。)

MODE

Manual

Medium Exchange

Perfusion

Gradient

MENU

INPUT

START

STOP

PAUSE

PROCESS PAUSE

ERROR CLEAR

COM Port

OPEN

SAVE

RESET

EXIT

モード切り替え
培地交換モードや灌流モードを選択します。

ポンプの動作開始、停止、一時停止などをコントロールできます。

Device	Fluid/Function	Flow Rate (mL/min)	1		2		3		4		5	
			Volume	Pause	Volume	Pause	Volume	Pause	Volume	Pause	Volume	Pause
Ch1	DC1	Custom	培地	10.0	0.0			2.0	0.0			2.0
Ch2	DC2	Custom	排出	10.0	0.0	10.0	2.0	0.0	10.0	2.0	0.0	0.0
Ch3	PIEZO1	Custom	試薬A	3.0	0.1	10.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0
Ch4	PIEZO2	Custom	試薬B	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

シーケンス設定
添加する培地、試薬の量や、加えた後の静置時間等を、ポンプごとに設定します。

このプログラムを実行した場合

- ① 試薬 A を 0.1ml 注入。10 秒待機。
- ② 試薬の混ざった培地を 2ml 排出。
- ③ 新しい培地を 2ml 供給。10 秒待機。
- ④ 2ml 排出。
- ⑤ 新しい培地を 2ml 供給。